



はがきでペン優秀作品

あけましておめで
とうございま
す。今年もどこか
へさそってくださ
い。
四年 渡邊晴夏

小4 渡邊晴夏

のびのびと線を引いて、大らかな文字が良い。

お祖父さんから来る
年賀状は、和紙に筆
で書いてある封書な
んだ。僕が生まれた時
から続いているよ。
中一 高橋奈津子

中1 高橋奈津子

漢字と平仮名のリズムが揃い、流れがきれい。

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

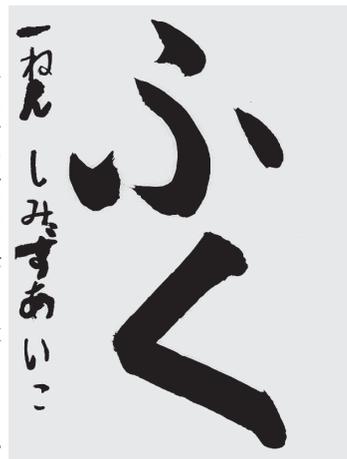
審査担当

金子榮風先生



横田 ゆずか 幼年 5級

かまえがよく、うごきもおおきくて、じをかいているかっこいいすがたがみえてくるようです。ふといせんがすばらしい。



清水 愛子 小1 5級

つぎのせんへのつながりを大じにしている、むずかしい「ふ」のかたちが上手くとのつた。「く」のちよくせんもきれいだ。



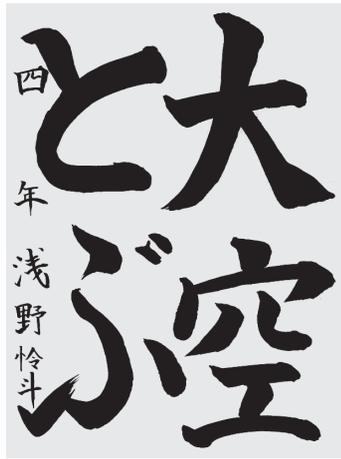
堀 峻也 小2 7級

いきおいのある太い直線、まるみのきれいなきよく線、どちらもふでづかいができています。字の大きさ、場しよも正しい。



大原 みなみ 小3 1級

急ぐことなくじっくりと引かれた線でおだやかな作品。ハライもハネも上手に書けていて、二文字とも形がとても美しい。



浅野 怜斗 小4 準2

「大」の左右のハライがのびのびと書けた。線の太細を使い分けて、平がなを大きな動きで書く事で全体のバランスを整えた。



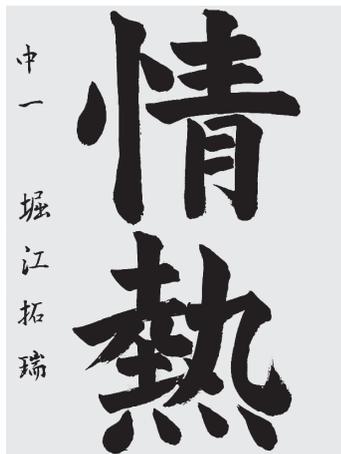
宮脇 愛果 小5 1級

みなさん苦戦したはずの「週」がとてもきれいに書けた。どこにどう書くべきか、全ての線がよく考えられ、成功している。



山田 澪 小6 4段

太めの線で最初から最後まで書き進み、堂々と立派な作品。横画の角度をそろえる等、ていねいな細かい心配りも見える。



堀江 拓瑞 中1 5段

一つ一つの線に気持ちが入り込め、まさに「情熱」を感じる。線の太さ、長さ、配置を細かく観察して文字を美しく表現した。



高田 唯花 中2 6段

細い線を中心にリズムに乗って書かれた、余白が美しい作品。時折見せる太い線が文字の中にメリハリをつけて素晴らしい。



中村 絵美理 中3 6段

動きの大きさが線の強さを引き出している。書道の基礎が身に付き、文字の正しく美しい形を理解した上で書かれた作品。

一月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

